

# Library News

## Kawaguchi Municipal High School

No. 1 2025年5月号

今月のテーマは《青春》です。  
恋愛、部活、友達関係——、  
学生ならではの甘酸っぱさを本の世界でも味わってみませんか？  
きっと、あなたの知らない世界がそこには広がっていますよ。



歌代 朔

『スクラッチ』(あかね書房)  
コロナ禍で何もかもが制限され、  
奪われてしまった中で、  
2人の学生はどのようなことを思うのか？  
自分の生活や考えを見つめなおす  
きっかけになる、青春物語です。

青谷 真未

『読書嫌いのための図書室案内』(早川書房)  
あなたは読書が好きですか？  
読書嫌いな主人公、荒坂浩二は図書委員となり、かつ  
て発行されていた図書新聞の復活を任されることに。  
彼はその中で本をめぐる想いに直面していき……。  
読書好きにも、これからの読書好きにも読んで欲しい  
一冊です。



住野 よる

『か「」く「」し「」ご「」と「』』(新潮社刊)  
相手の心をのぞけるという特別な能力、  
「かくしごと」をもつ高校生5人の恋の物語。  
心情描写が繊細で、自分もまるでその5人の空間  
にいるように思われます。  
甘酸っぱい高校生の恋愛模様いきゅんきゅん  
ハラハラしたい人はぜひ読んでみてください。

香坂 菜里

『世界は恋に落ちている』(KADOKAWA)  
数々の楽曲を生み出す HoneyWorks の名曲が  
小説化！読んでから聴く、聴いてから読む、  
読みながら聴く——。楽しみ方はあなた次第。  
超王道な三角関係にきゅんきゅんすること間違  
いなし。CHICOwithHoneyWorks の原点にして  
頂点をご堪能あれ。





橘 つばさ/桃戸 ハル

『5分後に恋の結末 友情と恋愛を両立させる3つのルール』(学研プラス)

『5分後に意外な結末』から生まれた、学園を舞台にした「恋」と「友情」の物語です。3人の女子高校生を中心にした青春群像小説で、甘酸っぱい話あり、ほろ苦い話あり、さまざまな恋愛模様がそれぞれ独立した短編として展開されていきます。読み始めて5分後には、どんなラストが待っているのでしょうか？スカッとすると一言、キュンとする青春、そしてドキッとすると結末をお楽しみいただけます！

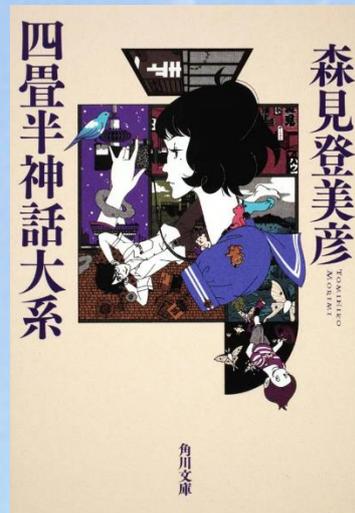
森見 登美彦

『四畳半神話大系』(KADOKAWA)

冴えない大学生の「私」は、理想の薔薇色キャンパスライフを夢見てサークル選びに奔走するも、選択のたびに失敗し、満たされない日々を過ごす。物語は「もし別の選択をしていたら」という並行世界を通じて広がり、それぞれの世界で異なるサークルに所属し、奇妙な仲間たちや事件に巻き込まれる。「私」は繰り返される世界の中で、自分の行動と向き合い、結局は今ある現実を受け入れ、前に進むことの大切さに気づいていく。

青春モラトリアム小説。

類な語彙力と奇怪な森見ワールドを、ぜひご覧あれ！



向井 湘吾

『お任せ！数学屋さん』(ポプラ社)

もし恋の悩みや部活の課題などの青春の悩みを数学で解決してくれる店があると聞いたら、あなたならどうしますか？数学で世界を救うことを夢とする転校生・宙が開いた店《数学屋》では生徒の悩みを数学の力で解決している。遥も店の手伝いをしていくうちに数学の楽しさにひかれていく。しかし、彼自身も誰にも言えない悩みを持っていて…。数学×青春の関数が創り出す人間模様。青春の解はひとつじゃない。

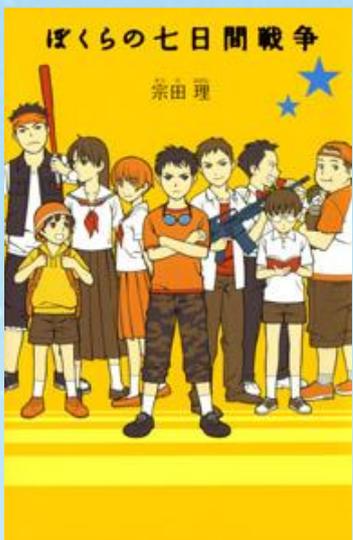
原作・大今 良時、文・倉橋 燿子

※図書館には

『小説 聲の形 上・下』(講談社)

コミックのみ所蔵

この作品は、昔いじめっ子だった石田将也が、耳の聞こえない少女の西宮硝子と再会して過去と向き合いながら心を通わせていく青春物語です。傷つけ合ったふたりが、少しずつ理解し合っていく姿がとても感動的です。人間関係に悩んでいる人や感情深い青春ストーリーが好きな人などに特におすすめです。



宗田 理

『ぼくらの七日間戦争』(ポプラ社)

クラスの男子生徒 22 名が突如として消えた！？廃工場に悪ガキたちによる大掛かりな反抗の裏では女子生徒たちの大作戦に、まさかの本物の誘拐事件まで——！？

悪い大人には屈しない。

大人気『ぼくらシリーズ』の伝説が、今、幕開ける。

今月の広報担当は現在手芸と料理にハマっており、図書館でたくさんのレシピを読みました。創作の幅が広がりとても楽しかったです。読書が苦手な皆さんも、一度図書館で今興味のある分野の棚を探してみませんか？衣装の資料や地図など活字以外もたくさんそろっていますよ。

※表紙画像は出版社の許可を得て掲載しています。